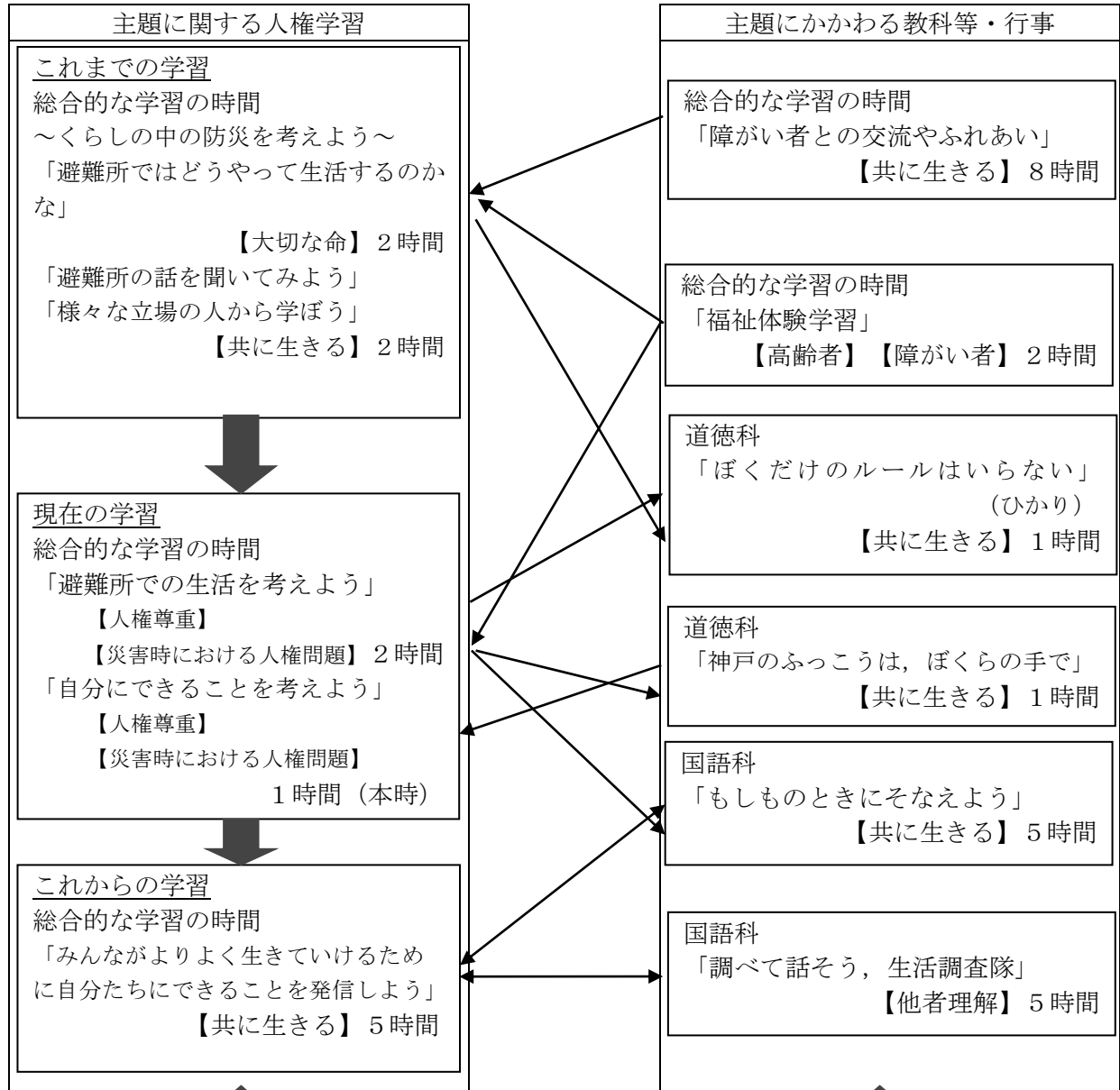


第4学年 総合的な学習の時間（人権）学習指導案

- 1 主 題 共に生きる
- 2 主題設定の理由（省略）
- 3 育てたい資質・能力 ①主体的に考え行動する力
- 4 ねらい

災害時でもみんなで命を守り続けるために、様々な人の立場や気持ちを考えながら、思いやりをもって人と関わり合い、共に支え合って生きていこうとする心情や態度を養う。

5 指導計画 【 】 普遍的な学習のテーマ・個別の人権課題名



主題を支える常時指導			
<p><u>花丸ポイント</u> 学級でよい行動があればポイントを貯めていき、価値ある行動を増やし、全員でよりよい学級をつくろうとする意欲を高める。</p>	<p><u>すてきなところ</u> <u>みつけたよ</u> 親切にされてうれしかったことや頑張っていた友達を紹介し、自分や友達のよさを認め合えるようにする。</p>	<p><u>もちあじ宝箱</u> 自分や友達が発見したもちあじを教室に掲示し、他者の多様性に気付き、一人一人がかけがえのない存在であり大切にしていこうとする心情を養う。</p>	<p><u>会社活動</u> 自分のもちあじを生かした活動を行い、一人一人が心地よく生活できる学級をつくっていかうとする態度を養う。</p>

6 本時の学習

(1) 目標

避難所に集まる様々な人々の気持ちや思い・願いに寄り添い、避難所生活の中で自分にできることを考え、実践しようとする態度を育てる。

- (2) 普遍的な学習のテーマ 人権尊重
 個人人権課題名 災害時における人権問題

(3) 展開

学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点 ◆育てたい資質・能力
1 これまでの学習を振り返り、本時の学習課題をつかむ。	○ これまでの学習で出会ってきた方と結び付けながら、避難所には様々な立場の人が集まることを確認する。
ひなん所に集まった人たちと共に生きていくために、自分にできることを考えよう。	
2 避難した人たちの気持ちや思い・願いを考え、発表する。	○ 避難所の状況を見取り、一人一人の願いや思いに寄り添えるような視点をもたせる。 (発表) ②
3 避難所で生活する中で、自分のもちあじを生かして自分にできることを考える。	○ 自分も同じ避難者であることを踏まえ、自分にできることを考えさせる。 (発表) ②
4 本時の学習を振り返る。	○ 様々な視点から考えることの大切さに気づき進んで実践しようとする意欲を高める。 (ワークシート・発表) ① ◆主体的に考え行動する力

(4) 評価

- ・自分にできることを考え、主体的に行動しようとする意欲を高めることができたか。
(価値的・態度的側面) ①
- ・状況に合わせ、相手の立場を考えて、どのような行動をとることが大切かについて考えることができたか。
(技能的側面) ②